<事業者向け> 放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

集計期間:令和2年1月24日~2月14日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、 工夫している点など
環境·体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	89%	11%			
	2	職員の配置数は適切であるか	67%	22%	11%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮は 適切になされているか	44%	56%			バリアフリーされていない所もあり・現 在通所している子どもにとっては十分 できている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	56%	33%		11%	全職員、参画していけるようにしていく
		保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート 調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改 善につなげているか	89%			11%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか	78%	11%		11%	ホームページで公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげているか	33%		56%	11%	必要に応じて第三者による外部評価 を検討します
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保 しているか	22%	56%	11%		研修の機会を職員に周知をし、参加 を促していく
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズ や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサー ビス計画を作成しているか	89%	11%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化され たアセスメントツールを使用しているか	33%	33%	22%		標準化されたアセスメントツールの活 用を検討していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67%	22%		11%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	78%	22%			今後も固定化しないよう工夫していく
適切		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか	78%	22%			曜日ごとに活動を分け、今後もきめ細 やかに課題を設定していく
な支援		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成して いるか	89%	11%			
の提供		支援開始前には、職員間で必ず打合せをし、その日 に行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか	78%	11%			ミーティングや引継ぎノート等で確認 を行っているので継続していく
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共 有しているか	33%	33%	22%	11%	翌日に打ち合わせしている・気づき等 連絡事項があれば引継ぎノートに書 いて引継ぎをおこなっている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、 支援の検証・改善につなげているか	78%	11%		11%	
		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス 計画の見直しの必要性を判断しているか	44%	44%		11%	定期的に引き続き行っていく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて 支援を行っているか	22%	67%			今一度、ガイドラインの見直しを徹底 していく

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画 しているか	67%	22%		11%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	67%	11%	11%		正職員・非常勤職員ともに情報の共 有を徹底していく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか	11%	67%	11%	11%	医療的ケアが必要な子どもさんがい れば対応していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	11%	44%	33%	11%	ho-mu
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	67%	22%		11%	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33%	33%	22%	11%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか	22%	56%	11%	11%	地域の行事などに参加して地域の子 どもさんと交流を持つ機会を増やして いく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	56%	33%		11%	今後も引き続き参加していきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っている か	89%			11%	ノートで伝えあっている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	22%	33%	33%	11%	ペアレントトレーニングの検討をしてい く
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	78%	11%		11%	契約時説明をしているが問い合わせ があれば説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っているか	89%			11%	その都度対応して助言・支援を行っている
保	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%				今後も続けていく
護者への説	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情が あった場合に迅速かつ適切に対応しているか	89%			11%	苦情は聞いたことはないが、あった場合には職員に周知して迅速かつ適切に対応していきます
明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	100%				
	35	個人情報に十分注意しているか	89%			11%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のために配慮をしているか	78%	11%		11%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開か れた事業運営を図っているか	11%	22%	56%	11%	現在はそのような事業運営は行って いない
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対 応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している か	11%	67%	11%	11%	作成し周知を徹底していく

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	56%	22%	22%		定期的ではなかったので訓練の回数 を増やしていく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	56%	33%		11%	もっと研修を増やす
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	56%	33%		11%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされているか	33%	33%	22%	11%	医師の指示書はない・食物アレル ギー持ちの利用者がいない。希望が あれば対応する
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	33%	44%	11%	11%	ヒヤリハット事例集の作成をしていく